

消防団だより初式

大船渡市消防出初式

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』 2023年度全国統一防火標語



主な記事内容

- 消防団長年頭あいさつ・・・P2
- 令和6年大船渡市消防出初式・・・P3
- 大船渡市長・消防団長表彰
女性消防団員の活躍・・・P4
- 大船渡市消防団協力事業所表示証交付式
大消友の会 叙勲受章祝賀会・・・P5
- 令和5年度大船渡市消防演習・大船渡市防災訓練
令和4年度大船渡市消防団幹部退職者送別会 P6
- 末崎小学校・越喜来小学校防火作品・・・P7
- 消防団員募集・編集後記・・・P8



消防団長年頭あいさつ

大船渡市消防団消防団長 大田昌広

令和6年の新春を迎え、市民の皆様にご挨拶を年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類引き下げを受け、当消防団の事業もコロナ禍前と同じよう

に実施してまいりました。大船渡市消防出初式におきましては、三浦市議会議長様を始め、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、また、日頃から我々消防団の活動に対しまして、特段のご理解とご協力を賜っておりますことに、重ねて御礼を申し上げます。

分列行進においては、威勢のよいまとい振りを皮切りに、高らかに響くラッパ隊の吹奏に合わせ、整然とした分列行進を、4年ぶりに市民の皆様方に、披露することができました。11月から長期にわたり厳しい寒さの中、訓練に励んでこられたまとい組員、ラッパ隊員には、敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、当市では、幸いにも大きな災害は起こりませんでした。火災件数が18件と、抑止目標を大きく超え、過去10年間で最も多い年となりました。今年、火災抑止目標を達成できるよう、より一層の予防啓発活動を展開してまいります。また、元日には、最大震度7の

能登半島地震が発生し、直後、大津波警報が発表され、東日本大震災を思い起こすものでありました。その後も、地震が頻発しており、日に日に拡大する被害の報道発表に、被災地の住民の方々が、一刻も早く、平穏な暮らしを取り戻せるように願うものであります。

今後起こりうる日本海溝、千島海溝沿いの巨大地震の発生に備え、東日本大震災の貴重な教訓を風化させることなく、災害対応力の強化に努める所存であります。

我々消防団は、地域防災力の中核として地域との連携を深め、市民の防災教育及び火災予防の浸透に尽力するとともに、安心、安全なまちづくりのため、創意工夫した訓練に励み、技術の向上に日々精進してまいります。

結びに、本年が大船渡市にとって災害のない、穏やかで安らぎのある年でありますようにご祈念申し上げますとともに、皆様方とご家族のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



～大船渡市消防団1年のあゆみ～

2023年（令和5年）

- 4月3日 団幹部辞令書交付式
- 4月7日 分団庶務担当者会議
- 4月20日 ラッパ隊辞令書交付式
- 5月14日 令和5年度消防演習、消防表彰式
- 5月19日 大船渡地区消防連絡協議会定例会
- 岩手県消防協会気仙地区支部定期委員会
- 6月11日 気仙地区支部初任団員現地教養
- 7月14日 令和4年度大船渡市消防団幹部退職者送別会
- 8月20日 消防団機関員教養
- 8月23日 県南ブロック消防団長等会議
- 8月27日 消防団部長教養
- 10月1日 大船渡市防災訓練
- 10月29日 消防団班長教養
- 11月1日 まとい組辞令書交付式
- 11月9日～15日 秋季全国火災予防運動
- 11月22日～23日 岩手県消防学校指揮幹部科現場指揮課程入校
- 12月1日～2日 岩手県消防学校指揮幹部科分団指揮課程入校

2024年（令和6年）

- 1月14日 大船渡市消防出初式
- 1月19日 岩手県消防協会気仙地区支部理事会
- 1月31日 団本部夜警視察 1回目
- 2月2日 大消友の会総会・叙勲受章祝賀会
- 2月7日 団本部夜警視察 2回目
- 3月1日～7日 春季全国火災予防運動
- 3月26日 令和5年度岩手県消防表彰式

令和5年度新入団員名簿

所属	氏名
1-2	佐藤 亮
1-4	平 修生
2-2	多田 尚平
2-2	小岩 泰斗
2-2	平山 優斗
4-3	山本 瑞希
5-3	鈴木 京祐
6-3	金野 涼介
7-2	千葉 一成
7-3	佐藤 充樹
8-3	海山 純誓
9-3	近江 優生
10-5	道畑 翔太
12-4	木村 爽太郎

合計14名

令和6年1月末日現在

消防団幹部名簿

役職	氏名
消防団長	大田 昌広
副団長	管野 優
副団長	佐々木 正人
副団長	千葉 繁規
本部長	小坪 智幸
副本部長	菊地 正洋
1分団長	伊勢 徳雄
2分団長	新沼 裕一
3分団長	久保田 健治
4分団長	滝田 寛明
5分団長	志田 剛史
6分団長	佐々木 晋一
7分団長	川内 利誉
8分団長	佐々木 聡
9分団長	新沼 豊隆
10分団長	佐々木 淳
11分団長	窪田 将浩
12分団長	小坪 信哉

令和6年大船渡市 消防出初式



威風堂々とした分列行進



躍動感あるまとい振り



1月14日(日)、新春恒例の大船渡市消防出初式が挙行されました。盛町商店街では4年ぶりとなる分列行進が行われ、沿道に駆けつけた大勢の観衆の前で、「勇壮なまとい振り」を先頭に消防職団員約500名、消防車両45台がラッパ隊の息の合った吹奏に合わせて、堂々と行進しました。分列行進後、リアスホールを会場に式典が挙行されました。式典では、渕上市長より年頭挨拶、武田消防長の年頭訓示、大田消防団長の年頭訓示、そして、ご臨席の三浦市議会

議長、千葉県議会議員、永澤大船渡警察署長よりご祝辞を頂きました。

また、無火災分団と、ラッパ隊員、まとい組員への表彰を行いました。式典の最後には、引屋敷副市長の音頭により参加者全員で三本締めを行い、無火災達成と大船渡市民の安全を祈願しました。



三浦市議会議長



千葉県議会議員



永澤大船渡警察署長



渕上市長



引屋敷副市長



令和6年大船渡市消防出初式 大船渡市長・消防団長表彰



3期間無火災達成：第3分団



4期間無火災達成：第2分団



3期間無火災達成：第5分団

大船渡市長表彰

消防団長表彰

- 4期間無火災分団
 - 第2分団
- 3期間無火災分団
 - 第3分団
 - 第5分団
- 1期間無火災分団
 - 第7分団
 - 第9分団
 - 第10分団
- まとい組員功労証
 - 第1分団 団員 白木澤慶
 - 第3分団 団員 美野義史
 - 第6分団 団員 佐藤英征
 - 第7分団 班長 吉野優登
 - 第7分団 班長 千葉文弥
 - 第9分団 班長 伊藤大寿
 - 第9分団 班長 鈴木達也
 - 第11分団 団員 金野晃洋
 - 第11分団 団員 中村崇嗣
- ラッパ隊員功労証
 - 第1分団 団員 淵上 洸
 - 第3分団 団員 千葉 聖徒
 - 第7分団 団員 新沼 大介
 - 第11分団 団員 及川 佳祐



大船渡市消防出初式



大船渡市消防出初式

消防出初式での女性消防団員の活躍



消防出初式の分列行進、式典でアナウンスや表彰を担当しました。また、日頃から女性班によるワーキンググループを開催し、救命講習の普及に係る企画の立案や運営など、積極的に活躍の場を広げています。

大船渡市消防団 協力事業所表示証交付

令和6年大船渡市消防出初式に先立ち、大船渡市消防団協力事業所表示証交付式を行いました。大船渡市内28事業所目に認定されました「大船渡魚市場株式会社（代表取締役 千葉 隆美）」様に、測上市長から表示証と交付書が手渡されました。この表示制度は、平成19年3月に創設され、消防団に積極的に協力している事業所などへ「消防団協力事業所表示証」を交付しております。勤務中における団員の消防団活動への参加及び活動環境の向上を図るとともに、地域における協力事業所の社会的貢献を広く広報し、団員の確保など地域防災の充実を図ろうと実施しているものです。



▲大船渡市消防団
協力事業所表示証

▶専務取締役 佐藤光男様が
受領しました。

大消友の会 叙勲受章祝賀会

令和6年2月2日（金）大消友の会（瀧澤英喜会長）は、ゲストハウス大船渡アーバンにて叙勲受章祝賀会を開催しました。祝賀会には令和2年春から令和5年秋までの、叙勲受章者4名と市政功労者4名をお招きしました。（叙勲受章者、市政功労者一覧は下記のとおり）

当日は市や消防の関係者およそ130名が集まり、長年にわたる功績と栄誉を称え、盛大にお祝いしました。

※大消友の会とは、消防団員及び消防職員を退職した方で、消防幹部構成員の職にあった方及び現にその職にある方で構成される会です。会員の懇親と連携を密とし消防団等へ精神的協力を目的としています。

～ 叙勲受章者一覧 ～

※受章順

- | | | |
|-------------|-----------------------|----------------|
| 令和2年春の叙勲受章者 | 瑞宝単光章(消防功労) | (元消防団長)今野武義様 |
| 令和3年春の叙勲受章者 | 瑞宝双光章(消防功労) | (元消防団長)新沼竹美様 |
| 令和3年秋の叙勲受章者 | 旭日中綬章・食品加工業振興(食品衛生功労) | (元分団長)齊藤俊明様 |
| 令和5年秋の叙勲受章者 | 瑞宝単光章(消防功労) | (元消防本部課長)木村芳久様 |

～ 市政功労者一覧 ～

※受章順

- | | | |
|----------------|------|--------------|
| 令和2年度大船渡市市政功労者 | 治安功労 | (元副団長)佐々木啓一様 |
| 令和3年度大船渡市市政功労者 | 治安功労 | (前消防団長)猪股拓也様 |
| 令和4年度大船渡市市政功労者 | 治安功労 | (元副団長)中村亨様 |
| 令和5年度大船渡市市政功労者 | 治安功労 | (元副団長)小坪和人様 |



令和5年度大船渡市消防演習並びに消防表彰式

令和5年5月14日(日)

大船渡町欠ノ下向地内の(株)阿部長商店前を会場に、令和5年度大船渡市消防演習並びに消防表彰式が開催されました。

新入団員への辞令書交付式及び各種消防表彰式が行われた後、消防演習では、統監の渚上市長が、消防職団員の人員、姿勢、服装の特別点検を行いました。



▲消防演習（特別点検）の様子。



▶消防表彰式では、内助功勞として新沼双美（第9分団長令夫人）様が団長感謝状を代表受領されました。

令和5年度大船渡市防災訓練

令和5年10月1日(日)

平成23年3月に発生した東日本大震災、令和4年3月に岩手県が公表した最大クラスの地震津波と同程度の災害を想定し、令和5年度大船渡市防災訓練が市内各地で実施されました。

この訓練は、災害時の安全かつ迅速な避難体制の確立と防災関係機関相互の連携を確認するとともに、団員の安全管理に対する意識の向上を目的としています。

▼地震津波想定訓練終了後、分団毎に火災や救助想定の実演を実施しました。
スキルアップに努めます!!



▲防災部指揮本部内の訓練の様子。
防災部指揮本部は消防職員及び消防団の幹部により編成され、各地の災害状況の情報収集や各分団指揮本部へ活動の指示及び情報伝達などを行います。
刻一刻と変化する災害に臨機に対応するのは非常に難しいものです。過去の大災害を教訓にし、訓練を重ねていきます。

令和4年度大船渡市消防団幹部退職者送別会

令和5年7月14日(金)大船渡プラザホテルを会場に、令和4年度大船渡市消防団幹部退職者送別会を開催しました。退団された消防団幹部の皆様

様に対し、長きにわたり大船渡市消防団の発展に寄与されたことに感謝し、大田消防団長より感謝状と記念品が贈呈されました。

令和4年度退団者

前副団長 金野 剛様
前第1分団長 伊藤 晴喜様
前第5分団長 葉澤 靖幸様
前第11分団長 石川 利宏様
前団付部長 石澤 紀誉隆様



今年度末崎小学校、越喜来小学校の児童の皆さんが防火写生と防火標語を作成しました。秋の火災予防運動に合わせ大船渡市防災観光交流センターや三陸町市民芸術祭に展示し、防火意識の啓発にご協力いただきました。数多くの素晴らしい作品の中から一部を紹介します♪

末崎小学校

そのタバコ 軽い気持ちで
大惨事
6年 岩脇 礼さん

まずよそく よぼうが一番
防ぐ火事
5年 鈴木龍海十さん

B B Q 食べ終わったら
火を消そう
4年 後藤 彩依さん



3年1組 小松 快斗さん



3年1組 鈴木 福さん



3年1組 上野 碧葉さん



2年1組 村上 大悟さん



2年1組 千葉 浩喜さん

火を使う 料理のときは
全集中
6年 川原 光希さん

無防備な 心に火災が
かくれんぼ
5年 大和田 沙良さん

フライパンの火を そのままに
しないでね お母さん
4年 石井 りんさん



1年1組 小松 香澄さん



1年1組 菅野 澄悠さん



1年1組 高橋 瑚子さん

越喜来小学校

火事防ぎ みんなでもらおう
金メダル
6年 小澤 空来さん

火の用心 友だちを守る
宝物
5年 佐藤 華さん

少しの火 どんどん広がる
火の用心
4年 大上 柑奈さん



3年1組 今野 心陽さん



3年1組 丹羽 惺麗さん



3年1組 里見 凧々海さん

火を消して 笑顔まんかい
大船渡
6年 及川 愛結さん

だいじょうぶ そのゆだんこそ
火事のもと
5年 木下 陽智さん

少しでも 火事をふせぐ
心がけ
4年 畑中 梨渾さん



2年1組 森 獅凰さん



2年1組 小松 優海さん



2年1組 川畑 海晴さん



1年1組 古水 暖さん



1年1組 中野 力楽さん



1年1組 及川 夏希さん

消防団員募集中

～あなたの力で災害に強い街へ～

消防団とは

消防団は、「自らの地域は自ら守る」という郷土愛護の精神に基づき消防防災活動を行い、私たちの暮らしには欠かせない重要な役割を担っています。

消防団員は、他に本業を持ちながら、消火・救助活動、避難活動などの災害対応活動だけでなく、防火防災指導、応急手当の普及指導など地域に密着した啓発及び普及活動も行っています。

待遇

活動に対する一年間の報酬や消防団活動を行った場合の報酬を支給します。

万が一、活動中に怪我をした場合には、「公務災害補償制度」によって補償されます。

公務内外に関わらず、死亡、障害、入院した場合は、弔慰金や見舞金が支給されます。

5年以上勤務して退職した場合、活動期間に応じて退職金を支給します。

入団資格

大船渡市内に在住している、もしくは勤務している18歳以上の方であれば男女問わず入団できます。



消防団に興味を持たれた方、入団を希望する方は、地域の消防団員や下記にお問い合わせください。

《問い合わせ先》

大船渡消防署 TEL.0192-27-2119

三陸分署 TEL.0192-44-2119

綾里分遣所 TEL.0192-42-2119



公式 X

消防団公式X運用中

日々の活動をご覧ください



当消防団では、「顔の見える消防団」をモットーに、この消防団だよりを通じて地域の皆様へ消防団の魅力が伝われば幸いです。今後も「義勇・愛郷」の精神のもと、地域防災の要として、住民の皆様へ寄り添う活動を心がけて参ります。皆様のお温かいご支援をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症により消防団活動が制限された前年度とは打って変わり、今年度は計画どおり事業を進めることが出来ました。皆様のご理解とご協力により、事業を遂行できたことに、深く感謝いたします。

編集後記